

事業報告

2013年度地域連携生涯学習部門事業の実施報告

1 公開講座

■イノベーション社会連携推進機構（地域連携生涯学習部門）

講座名	開催日	テーマ	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
体験・大学の化学実験	8/3	ナイロンの合成と染色実験	グリーン科学技術研究所教授・近藤 満	中学生以上	無料	静岡大学静岡キャンパス	30	59
	8/4	ルミノールの合成と発行実験						
体験・大学の化学実験	8/10	ルミノールの合成と発行実験	グリーン科学技術研究所教授・近藤 満	中学生以上	無料	静岡大学静岡キャンパス	30	30
災害を知り、防災を考える	9/7	火山噴火予知の方法～富士山の現状を考える～	防災総合センター客員教授・鶴川元雄	一般市民	無料	沼津市民文化センター	50	79
	9/14	静岡の津波防災を考える	防災総合センター准教授・原田賢治					
	9/28	大地が伝える津波と地震の記憶～静岡・伊豆の堆積物調査から～	理学研究科教授・北村晃寿					

■人文社会科学部

講座名	開催日	テーマ	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
次世代をめぐるケアを考える～育児・教育・医療～	5/23	若者支援のこれまでとこれから～ひきこもり問題を通して考える～	人文社会科学部教授・荻野達史	興味のある方ならどなたでも	800	アイセル21(葵生涯学習センター)	30	56
	5/30	子どもたちの自己肯定感は、今～学校生活と友人関係から考える～	人文社会科学部講師・畠垣智恵					
	6/6	教育機会の格差と日本的学歴社会の特徴	人文社会科学部准教授・吉田 崇					
	6/13	「やさしさ」の「ややこしさ」～青年期の友人関係の心理的特徴～	人文社会科学部准教授・橋本 剛					
	6/20	新しい「子育てシステム」をどう作る?～OECD教育委員会『人生の始まりこそ力強くⅠ・Ⅱ・Ⅲ』の示す方向～	人文社会科学部教授・船橋恵子					

■教育学部

講座名	開催日	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
安心登山のための読図とナビゲーションスキル(初級編)	5/18	教育学部教授・村越 真 オリエンテーリング日本代表選手・小泉成行	登山・アウトドア活動を行う一般市民	3,000	静岡大学静岡キャンパス及び周辺の里山	25	24
安心登山のための読図とナビゲーションスキル(中級編)	10/5	教育学部教授・村越 真 プロアドベンチャーリーダー・宮内佐季子		4,000	屋外	18	16

■教育実践総合センター

講座名	開催日	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
小学校外国語活動スキルアップ講座VI	8/16	教育学部准教授・矢野 淳	静岡県内の小・中・高・特別支援学校教員	500	静岡大学静岡キャンパス	25	15

■農学部

講座名	開催日	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
いもに親しもう!～サツマイモの収穫・調製教室～	11/2	農学研究科助教・浅井辰夫 技術部技術専門職員・西川浩二 技術部技術専門職員・成瀬和子	小学生以上	500	静岡大学農学部 附属地域フィールド科学教育 研究センター 藤枝フィールド	20	19
家庭果樹を楽しもう!! ～果樹のせん定教室～	2/26	農学研究科助教・八幡昌紀 農学研究科客員教授・高木敏彦 技術部技術専門職員・増田幸直 技術部技術専門職員・成瀬博規	高校生以上	1,500		15	15

■情報学部

講座名	開催日	テーマ	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
情報学アラカルト講座2013	11/9	21世紀における人間とカルチュラル・スペースの行方	情報学研究科教授・シェフタル	興味のある方 ならどなたでも	無料	静岡大学 浜松キャンパス	各50	44
		組織のヒューマンエラー	情報学研究科准教授・高橋晃					
		音声対話技術が拓く未来のコミュニケーション環境	情報学研究科准教授・桐山伸也					

■グリーン科学技術研究所

講座名	開催日	テーマ	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
遺伝子の世界を見てみよう	12/25	爪や髪の毛からDNAを抽出する	グリーン科学技術研究所准教授・道羅英夫	県内高校生	無料	静岡大学 静岡キャンパス	20	19
	12/26	光る大腸菌を観察する	グリーン科学技術研究所特任助教・鈴木智大					

■キャンパスミュージアム

講座名	開催日	テーマ	講師	対象	受講料	会場	定員	実数
静大キャンパス探訪～静岡キャンパスの自然～	10/5	今も動いている静大キャンパスの基盤	理学研究科教授・和田秀樹	一般市民、学生、小中高生 (中学生以下は保護者同伴)	無料	静岡大学 静岡キャンパス	20	27
	10/12	大学構内の植物探訪	理学研究科准教授・徳岡徹					
	10/19	静大キャンパスの動物	創造科学技術大学院学術研究員・加藤英明					
	10/26	静大キャンパスの秋～森の自然観察～	教育学部教授・小南陽亮					

2 静岡大学創立60周年記念事業を継承した連携講座

■静岡大学・読売新聞連続市民講座「グローバル化時代を生きる」

回	開催日	タイトル	講師	参加者
1	7/27	多文化共生社会に求められる異文化理解能力	国際交流センター教授・原沢伊都夫	178
2	8/31	次世代を産み育てる新しい社会に向かって～フランスとの比較～	人文社会科学部教授・船橋恵子	142
3	9/28	マントル掘削～地球規模の物質循環を探る～	理学研究科教授・道林克禎	134
4	10/19	グローバル化時代の「共同体」	情報学研究科准教授・金明美	125
5	11/30	「新しい公共」と地域づくり	人文社会科学部教授・日詰一幸	136

- ・会場：あざれあ（静岡県男女共同参画センター）6階大ホール
- ・参加費：無料
- ・主催：静岡大学、読売新聞東京本社静岡支局

■静岡大学・中日新聞連携講座「世界文化遺産富士山を考える」

回	開催日	タイトル	講師	参加者
1	10/12	富士山 大自然への道案内	教育学部・防災総合センター教授・小山真人	77
2	11/9	文化遺産を育て守る富士山の自然	理学研究科特任教授・NPO法人静岡自然環境研究会理事長・増澤武弘	71
3	12/14	富士山の形と活動史	理学研究科教授・和田秀樹	65
4	1/11	眺める富士山～景観と表現～	人文社会科学部教授・小二田誠二	72
5	2/1	霊峰富士の宗教文化史	人文社会科学部教授・湯之上 隆	74

- ・会場：静岡大学浜松キャンパス
- ・参加費：無料
- ・主催：静岡大学、中日新聞東海本社

■静岡大学・ユウコープ連携講座「災害を知り、防災を考える」

回	開催日	タイトル	講師	会場	参加者
1	9/7	火山噴火予知の方法～富士山の現状を考える～	防災総合センター客員教授・鶴川元雄	沼津市民文化センター	37
2	9/14	静岡の津波防災を考える	防災総合センター准教授・原田賢治		39
3	9/28	大地が伝える津波と地震の記憶～静岡・伊豆の堆積物調査から～	理学研究科教授・北村晃寿		36
静岡会場	2/1	静岡の津波防災を考える	防災総合センター准教授・原田賢治	静岡駅ビルパルシェ会議室	15
	2/22	大地が伝える津波と地震の記憶～静岡・清水平野の堆積物調査から～	理学研究科教授・北村晃寿	静岡県教育会館 すんぷらーざ	13
浜松会場	2/8	静岡の津波防災を考える	防災総合センター准教授・原田賢治	浜松市勤労会館 Uホール	15
	2/15	大地が伝える津波と地震の記憶～静岡県の堆積物調査から～	理学研究科教授・北村晃寿		19

- ・参加費：無料
- ・主催：静岡大学、生活協同組合ユウコープ

3 地域連携応援プロジェクト

静岡大学の学生・教職員を対象に「地域連携応援プロジェクト」を募集し、14件の応募があった。そのうち12件のプロジェクトを採択した（下表）。これらの取り組みが進むことにより、学生・教職員の主体的な地域連携活動が促進され、地域とより密着に連携した静岡大学になることを期待する。

部局	代表者	プロジェクト名
教育学部	塩田 真吾	清水駅前銀座商店街と連携した「お仕事体験プログラム」の実施と普及
教育学部	河村 道彦	豊岡に学び、異文化に触れる「しきじ土曜倶楽部」支援プロジェクト
教育学部	志民 一成	遊びや体験活動を通して学びに熱中する子供育成の場「ちびっこ小屋」プロジェクト
教育学部	渋江 かさね	社会教育事業を通して「つながり」の創出をめざす学習支援者の力量形成
教育学部	杉山 康司	静岡市沼上資源循環センター啓発施設を利用した親子運動あそび教室
教育学部	藤井 基貴	「リベラルアーツカフェ～静岡の教養～」による「哲学カフェ」のプログラム開発および実践
教育学部	北山 敦康	小・中学校と連携した日本伝統音楽の普及プログラム
教職大学院	矢崎 満夫	学生ボランティアによる「多文化共生のためのつながりづくり」プロジェクト
教育学部	熊野 善介	静岡STEMジュニアプロジェクト「サマーSTEMキャンプ」
技術部	井上 直巳	Let's Try 科学実験
大学教育センター	須藤 智	静岡県内の企業との連携による県内インターンシップの高度化プロジェクト～県内企業のインターンシップの求人票一元化のためのWebデータベースの構築～
理学研究科	瓜谷 真裕	体験型複合的理数教育プログラム「三本の矢」による理系人材の発掘と育成事業

4 主催事業

①公開シンポジウム「学習ネットワークと生涯学習⑥」

地域社会と大学との連携・協働、学生の参画による生涯学習・地域づくりの実践事例を取り上げながら、地域連携の方向性と可能性を検討した。

- ・日時：2013年12月6日（金）10:20～11:50
- ・会場：：静岡大学共通教育B棟501教室
- ・プログラム：
 - ①「科学技術ものづくり教材の開発と授業実践」報告者：松永泰弘（静岡大学教育学部教授）
 - ②「人文の知で地域とつながる～静岡県立中央図書館と静岡県立美術館との連携～」報告者：平野雅彦（静岡大学教育学部特任教授・人文社会科学部客員教授）
 - ③「書道体験を核とした地域連携プログラム」報告者：杉崎哲子（静岡大学教育学部准教授）
- ・コーディネーター：菅野文彦（静岡大学教育学部教授）
- ・参加費：無料
- ・参加者数：53人

②公開セミナー「学ばって楽しい！～大学で学ぼう～」

知的障害のある人が、学校卒業後も生涯学習の機会を持ち、より豊かな人生を送ることができるようになることを目的に実施した。前期と後期の2回、それぞれ別の内容で実施した。

[前期]（通算16回）

- ・日時：2013年6月23日（日）9:10～12:15
- ・プログラム：
 - ①「アイズブレイク～学びのなかま～」講師：大畑智里（静岡大学教育学部附属特別支援学校教諭）
 - ②「くだもの（果実）は何でできている？－花と果実を科学の目で見る」講師：小南陽亮（静岡大学教育学部理科教育講座教授）
 - ③「地震と津波の話」講師：小澤邦雄（静岡大学防災総合センター特任教授）
- ・参加者数：106人（うち学生23人、教職員その他35人）

[後期]（通算17回）

- ・日時：2013年10月20日（日）9:15～12:10
- ・プログラム：
 - ①「アイズブレイク～学びのなかま～」講師：大畑智里（静岡大学教育学部附属特別支援学校教諭）
 - ②「楽器の話」講師：北山敦康（静岡大学教育学部音楽教育講座教授）、志民一成（静岡大学教育学部音楽教育講座准教授）、長谷川慶岳（静岡大学教育学部音楽教育講座講師）
 - ③「携帯電話の安心・安全」講師：水野等（㈱NTTドコモ東海支社総務部広報室）
- ・参加者数：127人（うち学生33人、教職員その他44人）

[共通事項]

- ・会場：静岡大学学生会館3Fホール
- ・参加費：無料
- ・参加者：静岡県の知的障害養護学校等卒業の社会人（18歳以上）、県立特別支援学校等の教員、青年学級等の関係者・保護者、静岡大学教育学部特別支援教育（障害児教育）専攻の学生、静岡県障害者就労研究会会員など
- ・企画：静岡県障害者就労研究会

【生涯学習講演会】

- ・日時：2013年10月20日（日）13:15～16:00

- ・会場：静岡大学大学会館3Fホール
- ・講師：渡辺三枝子（筑波大学名誉教授）
- ・演題：「キャリア教育と生涯学習 障害のある人々にとっての生涯学習」
- ・受講料：無料
- ・参加者：一般市民、主に小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教諭等の関係者
- ・企画：静岡県障害者就労研究会

③しずだい飛ぶ教室in美和「源氏物語と楊貴妃」

「しずだい飛ぶ教室」は、地域への大学開放事業の一つとして、静岡大学関係の教職員が、静岡県内の遠隔市町へ出向き、出前講演等を行うもので、大学の特徴ある教育研究を地域に広げ、大学への関心を高め、地域の生涯学習に資することを目的としている。今回は、静岡市北部生涯学習センター美和分館主催の「日本文学リレー講座」第1回に協力して実施した。

- ・日時：2013年10月9日（日）19:00～21:00
- ・会場：静岡市北部生涯学習センター美和分館（アカデ美和）
- ・講師：袴田光康（静岡大学人文社会科学部准教授）
- ・参加費：無料
- ・参加者数：30人
- ・主催：静岡市北部生涯学習センター美和分館、静岡大学イノベーション社会連携推進機構（地域連携生涯学習部門）

④地域連携応援プロジェクト成果報告会

静岡大学の地域連携活動を推奨・支援するために、2012年5月に静岡大学「地域連携応援プロジェクト」を募集・採択し、これらプロジェクトの成果報告会を開催した。

- ・日時：2013年5月9日（木）13:00～14:45
- ・会場：[静岡会場] 静岡大学共通教育A棟301教室
[浜松会場] 静岡大学イノベーション社会連携推進機構棟1階カンファレンスルーム
※遠隔テレビシステムで2会場を結んで実施
- ・プログラム：
 - ①「幼児指導絵本『あそび』と静岡の絵本文化」プロジェクト代表者：平野雅彦（静岡大学人文社会科学部客員教授）
 - ②「ものづくりを通しての環境啓発プロジェクト」プロジェクト代表者：井上直巳（静岡大学技術部）
 - ③「静岡市版『まちのお仕事図鑑』を活かしたキャリア教育プログラムの開発と普及」プロジェクト代表者：塩田真吾（静岡大学教育学部）
- ・参加者数：23人
- ・参加費：無料

5 共催事業

○生涯学習指導者研修事業「地域連携・施設間連携を考える」

静岡県内の公民館活動などを通して、生涯学習事業を展開している生涯学習指導者への教育研究情報の提供と大学とのネットワークづくりを進めるとともに、指導者の資質の向上をはかることを目的に、静岡県公民館連絡協議会との連携事業として実施した。

公民館を取り巻く環境は近年大きく変化し、社会教育・生涯学習の場として、また地域づくりの拠点として、これまで以上に地域の住民・機関・団体との連携・協働が求められている。地域のもつ人材、文化、

ネットワークなどを活かしながら、地域全体の総合的な取り組みが必要な課題と向き合い、住民・諸機関・団体相互の連携・学び合いの中で、課題解決を図る様々な事例に学び、これからの公民館の姿について考えた。

- ・日時：2014年1月22日（水）10:20～16:00
- ・会場：静岡市興津生涯学習交流館
- ・プログラム：
 - ①基調講演「公民館 秘められた宝」講師：服部英二（独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立中央青少年交流の家 所長）
 - ②事例報告「地域とつながる、地域とつなげる」報告者：進藤 敬（焼津市和田公民館長）
 - ③グループワークとディスカッション
 - ・コメンテーター：白木賢信（常葉大学教育学部准教授）
- ・参加者数：59人
- ・参加費：無料
- ・主催：静岡県公民館連絡協議会、静岡大学イノベーション社会連携推進機構（地域連携生涯学習部門）

6 企画協力事業

①静岡市・大学連携事業 市民大学リレー講座「事例から学ぶ観光の今～新しい交流のカタチ～」

- ・日時：2013年10月5日（土）～12月21日（土）[全5回] 14:00～16:00
- ・会場：アイセル21
- ・プログラム：
 - ①10/5（土）「観光について考えよう」講師：玉置泰明（静岡県立大学教授）
 - ②10/12（土）「味わい深い観光と交流づくり」講師：上利博規（静岡大学人文社会科学部教授）
 - ③10/19（土）「地域ブランド構築と観光まちづくり」講師：崔 瑛（静岡英和学院大学講師）
 - ④10/26（土）「観光資源の固有価値と手段的価値」講師：平木隆之（東海大学教授）
 - ⑤12/21（土）「観光をデザインする視点」講師：安武伸朗（常葉大学准教授）
- ・参加費：無料
- ・主催：静岡英和学院大学、静岡県立大学、静岡大学、東海大学、常葉学園大学、静岡市
- ・企画協力：静岡大学イノベーション社会連携推進機構

②吉田町特別講座「世界遺産・富士山の魅力の源泉」

- ・日時：2013年11月6日～12月11日までの毎週水曜日 [全6回] 19:00～20:45
- ・会場：吉田町中央公民館
- ・プログラム：
 - ①11/6 「富士山の履歴書」講師：和田秀樹（静岡大学理学研究科教授）
 - ②11/13 「富士山の誇るべき自然のたまもの」講師：和田秀樹（静岡大学理学研究科教授）
 - ③11/20 「文化遺産を育て守る富士山の自然」講師：増澤武弘（静岡大学理学研究科特任教授）
 - ④11/27 「眺める富士山～景観と表現①」講師：小二田誠二（静岡大学人文社会科学部教授）
 - ⑤12/4 「近代化と富士山への関わりの変化～信仰か観光か～」講師：上利博規（静岡大学人文社会科学部教授）
 - ⑥12/11 「眺める富士山～景観と表現②」講師：小二田誠二（静岡大学人文社会科学部教授）
- ・参加費：3,000円
- ・主催：吉田町教育委員会
- ・企画協力：静岡大学イノベーション社会連携推進機構

③焼津市大村公民館特別講座「地域リーダーたちの幕末維新一焼津地域から」

- ・日時：2014年1月30日（木）14:00～15:30
- ・会場：焼津市大村公民館
- ・講師：今村直樹（静岡大学人文社会科学部准教授）
- ・参加費：無料
- ・主催：焼津市大村公民館
- ・企画協力：静岡大学イノベーション社会連携推進機構

7 市民開放授業

静岡大学市民開放授業は、静岡大学の学生が受講している正規の科目の一部を一般市民の方に開放し、正規学生と一緒に受講できるようにしたもので、2005年度から実施している。受講者数、開講科目数等のデータは以下の表のとおりである。

①受講者数

年度	受講者数	平均年齢
2005年度	106	58.2
2006年度	154	59.9
2007年度	137	62.0
2008年度	166	61.7
2009年度	203	60.8
2010年度	217	62.3
2011年度	274	63.2
2012年度	339	63.5
2013年度	333	64.0

②開放科目数

年度	共通	人文	教育	理	農	工	情報	法科	計
2005年度	116	89	14	12	7	6	10		254
2006年度	127	87	21	118	13	7	10		383
2007年度	128	114	21	77	7	9	10		366
2008年度	143	85	17	93	88	7	0	1	434
2009年度	96	106	21	103	85	4	12		427
2010年度	144	114	19	112	83	10	11		493
2011年度	151	98	18	109	82	9	12		479
2012年度	159	111	17	114	81	8	9		499
2013年度	154	92	17	106	79	8	8		464

③受講科目数

	共通	人文	教育	理	農	工	情報	法科	計
2005年度	56	33	5	0	2	0	0		96
2006年度	63	47	7	9	2	1	3		132
2007年度	48	46	5	11	5	0	1		116
2008年度	50	58	5	13	14	0	0	1	141
2009年度	50	61	3	26	23	2	4		169
2010年度	57	63	4	33	21	4	7		189
2011年度	62	64	3	24	26	3	2		184
2012年度	88	63	5	29	22	0	5		212
2013年度	74	67	9	29	28	0	3		210

④受講者状況

□居住地地別受講者数

居住地	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
神奈川県足柄郡	0	0	0	2	2	2	1	0	0
伊豆の国市	0	0	0	1	1	0	1	1	1
伊東市	0	0	0	1	1	2	0	0	0
下田市	0	0	0	0	0	0	0	1	0
熱海市	0	0	0	0	0	0	1	2	1
裾野市	0	0	0	0	0	0	0	1	0
沼津市	2	2	3	3	1	1	3	5	1
富士市	0	1	0	0	2	7	12	12	8
富士宮市	1	3	2	2	2	3	0	0	1
三島市	2	2	0	2	3	2	2	0	0

居住地	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
駿東郡	0	0	0	0	0	0	0	0	1
御殿場市	1	2	1	0	0	1	0	1	0
志太郡	3	3	2	1	0	0	0	0	0
菊川市	1	0	0	0	0	0	0	2	0
掛川市	1	1	2	1	2	0	1	3	4
静岡市	75	99	101	130	141	129	161	206	208
藤枝市	4	11	12	12	12	14	24	16	21
焼津市	4	3	0	0	8	13	12	14	17
磐田市	0	4	0	3	0	2	1	5	5
御前崎市	0	0	0	0	5	4	4	2	2
引佐郡	1	0	0	0	0	0	0	0	0
湖西市	0	3	2	2	2	2	2	3	3
島田市	4	4	2	2	0	0	5	7	7
榛原郡	2	2	0	0	0	3	5	1	0
浜松市	4	13	9	4	20	27	32	51	48
袋井市	0	0	0	0	1	1	4	6	4
牧之原市	0	1	1	0	0	2	2	0	1
周智郡	0	0	0	0	0	1	1	0	0
豊橋市	1	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県春日井市	0	0	0	0	0	1	0	0	0
計	106	154	137	166	203	217	274	339	333

□年齢別受講者数

年齢	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
～19	0	0	0	0	0	0	1	0	0
20～24	1	4	1	3	1	1	2	0	1
25～29	4	5	2	1	6	0	1	0	1
30～34	4	4	1	2	7	5	4	3	0
35～39	2	0	5	6	3	6	1	7	4
40～44	7	6	5	2	8	9	2	5	6
45～49	6	11	7	7	9	12	18	14	9
50～54	8	6	6	13	10	10	13	19	18
55～59	13	23	10	12	17	17	21	18	13
60～64	33	39	30	40	54	57	79	119	113
65～69	16	33	37	42	42	45	61	79	94
70～74	9	15	20	24	28	33	46	45	44
75～79	2	6	11	9	13	14	18	20	20
80～84	1	2	2	2	4	5	4	7	9
85～89	0	0	0	0	1	3	3	3	1
計	106	154	137	163※	203	217	274	339	333

※3名年齢未記入

□一人当たりの受講科目数

受講科目数	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
1科目	51	92	77	89	123	129	168	224	216
2科目	34	34	44	45	47	42	69	79	79
3科目	10	21	12	22	18	28	23	22	24
4科目	6	4	2	3	9	14	11	13	11
5科目	3	2	0	4	3	1	3	1	1
6科目	2	0	2	1	1	1	0	0	2
7科目	0	0	0	0	1	2	0	0	0
8科目	0	1	0	2	1	0	0	0	0
計	106	154	137	166	203	217	274	339	333